

みずから守る～災害への備え～

近年、集中豪雨により全国的に甚大な被害が発生しています。また、長雨で地盤がゆるむと、土砂災害が発生しやすくなります。自然災害の発生を防ぐことは難しいですが、日頃から予防対策をとることで、被害を減らすことができます。自分自身や家族、地域の安全のために、防災の正しい情報を身につけ、災害に備えましょう。

○日頃からの備え

- ・避難所と避難経路の確認
※避難所はハザードマップで確認できます
- ・非常持出品や備蓄品の準備、点検
- ・家族間の連絡方法の確認

ハザードマップは協働推進課窓口(本館2階)で配布または市ホームページからダウンロードできます



○情報収集

集中豪雨や土砂災害などの被害が心配される場合は、市からさまざまな方法で市民の皆さんへ情報提供を行います。また、集中豪雨の場合は水位の上昇が早く、状況が変わりやすいため、気象情報や水位情報に注意し、自ら情報収集するよう心がけましょう。

市からの情報伝達手段

- ・防災メールまもるくん
- ・緊急速報メール(エリアメール)
- ・市ホームページ
- ・市フェイスブック
- ・防災行政無線
- ・広報車

●防災メールまもるくん

気象情報や避難情報のほか、防犯情報を配信します。事前に登録が必要です。

登録はこちら



●緊急速報メール(エリアメール)

小郡市内のドコモ・ソフトバンク・auの携帯電話に避難勧告などの緊急性の高い災害情報を一斉送信するシステムです。登録は不要ですが、設定は各携帯電話会社により異なります。詳しくは、各携帯電話会社にお問い合わせください。

○避難

避難に関する情報が発令されたら、早めの避難を心がけましょう。例年、逃げ遅れによる被害が多く発生しています。「自分は大丈夫」と思わず、情報に注意し、適切なタイミングで避難しましょう。

避難時の心得

- ・動きやすい服装、運動靴
- ・複数人での避難
- ・近所の人にも声をかけて避難
- ・逃げ遅れた場合には、屋内の高いところへ避難

避難情報の名称が変わりました！

旧名称	新名称	とるべき行動
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始	○避難に時間がかかる人とその支援者が避難を開始 ○その他の人は避難準備
避難勧告(変更なし)		○速やかに避難開始 ○外が危険な場合は、屋内の高いところなど安全な場所に避難
避難指示	避難指示(緊急)	○緊急に避難 ○外が危険な場合は、屋内の高いところなど安全な場所に避難

●問合せ先 協働推進課防災安全係 ☎72-2111内線253